

長久手市行政評価票

事業番号	23	事業の名称	防災市民講座実施事業	担当部署	部	課
					市民生活部	安心安全課

事業の目的・概要	(目的) 自分(地域)にできることは、自分たちで取り組んでいただけるよう、市民1人1人の防災意識を高める。 (概要) 今後本市を含めた広い地域で甚大な被害が出ると懸念されている、南海トラフにおける巨大地震の発生に備え、自主防災活動を活性化させる必要がある。 地震を防ぐことは不可能であるが、地震による被害を最小限に食い止めるため、自主防災活動を活性化させ、自分のまちは自分で守るという自助・共助の意識を高めていくため、市民を対象に防災講座を開催する。	他市町の実施状況 (近隣市町や先進都市の状況を具体的に記載)	尾張旭市、瀬戸市では同様の研修を実施しているほか、県内では武豊町、一宮市、田原市などで毎年カリキュラムを組み、スキルアップ的な講座を実施するなど先進的に取り組んでいる。	
	事業期間			事業開始年度

事業の対 象 (だれ、何に 対して)	市民	事業の意 図 (対象をどのよ うな状 態にしたいか)	市民1人1人の防災意識を高め、自主防災活動を活性化する。	総事業費	総事業費 (単位:千円)	H23予算	H23決算	H24予算	H24決算	H25予算	評価の見方 A 現行どおり実施 B 事業の改善 C 他事業と統合 D 運営主体の見直し E 事業の廃止の検討
					うち	一般財源	30	30	120	186	
国費・県費											
地方債											
受益者負担額											

事業を構成する 事務事業	対象 (だれ、何に 対して)	目的 (いつ、どのような手段を使って)			意図 (対象をどのよ うな状 態にしたいか)	事務事業の 実施結果	成果			事業費(単位:千円)			評価			
		手段 (いつ、どのような手段を使って)					成果指標	H23実績 H24実績 H24目標値	単 位	成果指標の目標値 設定の根拠	H23予算 H24予算 H25予算	H23決算 H24決算	H24決算の主な内訳 (単位:千円)	評価 成果 事業費	評価の説明	
		4月~	7月~	10月~												1月~
① 防災市民講座実施事業	市民	市内の防災ボランティア団体との協議のうえ、方針を決め、防災市民講座を実施することで	市民1人1人の防災意識を高め、自主防災活動を活性化する。	参加者延べ266人	修了証発行者	-	61.0	人	防災に中心的に活動していただける方を指標にするため、修了証発行者を指標とした。	30	30	120	186	60	A	今後もカリキュラムを組み、様々な視点で市民に防災を学んでいただき、地域における防災活動で活躍する人材を育成する。
②																
③																
④																

事務事業の改善内容	事務事業	改善内容	H25以降新規に実施する事務事業	事務事業	事業概要